

地籍調査の効果

▼土地のトラブル防止に役立ちます

土地の境界などが不明確であると、様々なトラブルがしがちです。
地籍調査を実施していると、土地の境界が明確になるため、次のようなトラブルの発生を未然に防止することに役立ちます。

- 土地を購入し、改めて測ってみたら土地登記簿の面積と違っていた
- 塀を作り替えようとしたら、隣の土地所有者から「境界が違う」と言われた
- 相続を受けた土地の正確な位置がわからなかった



▼土地境界標の復元に役立ちます

現在の地図(公図)は、隣接地との境界標などが動いたり無くなったりした場合、多くの土地が正確な位置への復元が困難なことがあります。

地籍調査を実施している場合、個々の土地の境界標を座標値として数値化することにより復元が容易にできます。



▼土地取引の円滑化に役立ちます

地籍調査を実施していないと土地を売買する場合に、隣接との境界確認に時間が掛かり、土地の登記事項(登記簿)と実測面積が異なるなどの問題が生じることがあります。

しかし、地籍調査を実施していると、正確な土地の状況が土地の登記事項に反映されるので、登記の信頼性が高まり、安心して土地の売買や分筆などができます。

▼街づくりに役立ちます

地籍調査を実施していると、調査結果の成果を基礎データとして利用することで、きめ細やかな街づくりの計画立案が可能となります。



▼公共事業の円滑化に役立ちます

公共事業（道路、河川、上・下水道、都市計画など）を実施する場合、事前の調査や測量に多大な時間と労力を費やすことがあります。

地籍調査を実施していると、境界確認の作業が簡単にできるため、公共事業が円滑に進みます。

▼災害復旧の迅速化に役立ちます

災害（地震・火山噴火・土砂崩れ・水害など）が起きてしまった場合、元の土地の境界がわからないために復旧に時間がかかることがあります。

地籍調査を実施していると、個々の土地が地球上の座標値で表示されている成果があるため、万一の災害の後でも、迅速な復旧ができます。

